

【公募】

平成 29 年度

計算物質科学イノベーション創出人材（フェロー枠）の募集 ～企業および研究機関でのインターンにかかる経費を支援～

東京大学に所属する博士後期課程の院生（DC）や博士研究員（PD）が、企業や東京大学以外の機関に 1～2ヶ月程度インターンで滞在し、研究を実施するための支援事業を推進しています。本事業は、企業や研究機関での研究を経験し、社会のニーズや最先端の研究開発動向等の多角的な知識を得て、イノベーションの創出を実行する人材の育成を目指しています。今年度は特に企業へのインターンを推奨しています。奮ってご応募ください。

<募集内容>

応募者が希望する企業、もしくは、本事業の提携機関でインターンを実施していただきます。インターン実施で必要となる、旅費、滞在費、インターンの実施内容に関連する学会や研究会への参加経費等を支援します。企業でのインターンを希望する場合は、応募前にインターン可能な研究内容を事務局までお問い合わせください。

<提携機関（H29.4 時点）>

（株）東芝、（株）日産アーク、日本ゼオン（株）、日本電気（株）、出光興産（株）、新日鐵住金（株）、トヨタ自動車（株）、（株）富士通研究所、宮城県産業技術総合センター、東北大学、産業技術総合研究所、金沢大学、豊橋技術科学大学、総合研究大学院大学（分子科学研究所）、名古屋大学、京都大学、大阪大学

<応募条件>

東京大学に所属し、計算物質科学分野の研究を推進する博士後期課程の院生（DC）、もしくは、博士研究員（PD）であること。インターンで 1～2ヶ月程度東大以外の機関に滞在し、終了後に報告書を提出すること。また、インターンの期間前後で、下記の研修プログラムを 3 単位以上、修得すること。

研修プログラム（例）

（1）リサーチャーコミュニケーションスキルアップ研修（1 単位）

マナーやプレゼンテーション等の社会人基礎力、イノベーション創出力、自分と社会をつなぐコンセプトメイクやコーディネーション力を学ぶ。

（2）企業人材 vs 博士人材マッチングワークショップ（2 単位）

産業界の方を交えた研究開発や産業応用などに関する交流会に参加。

（3）テクニカル・スキルアップ研修（1 講義 1 単位）

計算物質科学関連、HPC 技術の講義やセミナー等、本事業が認定する教育プログラム（録画講義・合宿講義も有）を受講し、レポートを提出。

*平成 30 年度に東京大学に所属している場合は、平成 30 年度の受講も可

*上記をまとめて実施する合宿形式のセミナー（3 単位）も実施する。

<募集期間>

平成 29 年 4 月 27 日(月)～5 月 26 日(金)

※平成 29 年 6 月 7 日に開催される「企業人材ニーズ vs 博士人材シーズマッチングワークショップ」に参加申し込みの上、ワークショップ後、計算物質科学イノベーション創出人材（フェロー枠）の応募書類を提出のこと。

<応募書類>

提出書類の詳細は、6 月 7 日「企業人材ニーズ vs 博士人材シーズマッチングワークショップ」にて説明します。

<インターン実施期間>

平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日の期間の 1～2 ヶ月程度

<募集人数>

5 名程度

<選考方法>

本事業を推進する計算物質科学人材育成コンソーシアム（PCoMS）イノベーション創出人材育成委員会において、書類審査と面談を実施します。選考された方には速やかに連絡します。

<支援経費>

- (1) インターンに関する下記の費用
旅費、滞在費、研究費、日当 など
- (2) 研修の受講やインターンに関わる学会や研究会参加にかかる旅費、滞在費

*事業の詳細は下記の PCoMS 支援室、担当教員にお問い合わせください。

<書類提出先・事業に関する問い合わせ>

東京大学物性研究所計算物質科学研究センター

計算物質科学人材育成コンソーシアム（PCoMS）支援室 担当：古宇田・有馬

〒277-8581 千葉県柏市柏の葉 5-1-5 TEL 04(7136)3279 / FAX 04(7136)3441

メール：adm-office@cms-initiative.jp

<担当教員・研究に関する問い合わせ>

東京大学物性研究所計算物質科学研究センター

教授 尾崎泰助

メール：t-ozaki@issp.u-tokyo.ac.jp

以上